

ふれあい名古屋

2024 6月
June



地域住民の交流の場としての役割も持つ子ども食堂

CONTENTS

市社協事業紹介	4
社協活動最前線 港区社会福祉協議会	5
想いをつなぐリレートーク	6
ほっとはあとコーナー	7

- 旬ボラを行く！
オリーブの会 名古屋
- きらっとボランティア・NPOらいぶ
水辺とまちの入口研究所
- なごやボラめぐり
千種区 グループきらら

からだに優しいいきいきレシピ / プレゼントつきクイズ	10
インフォメーション	11
ご寄付・ご寄託・賛助会員のご紹介	12

特集

福祉クローズアップ

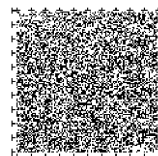
「食」と「居場所」 で地域をつなぐ 子ども食堂



な～や



ひとは、ひたむきに。
社会福祉法人
名古屋市社会福祉協議会



▲Uni-Voice
高齢者や目の不自由な方
のための音声コードです。



「食」と「居場所」で 地域をつなぐ 子ども食堂

地域のボランティアや民間の団体によって運営され、無料または低額で食事を提供する子ども食堂。取り組みは全国に広がり、名古屋市では124か所の子ども食堂が開設されています。(令和6年2月29日現在)

子ども食堂は食事の提供だけでなく、子どもの居場所や、世代を超えた地域住民の交流の場としての役割も果たしています。今回は、地域で活動する子ども食堂の取り組みをご紹介します。

みずほ みんなの食堂

本会では、名古屋市内の子ども食堂の立ち上げや運営に関わる支援を行っています。その一環で、令和6年3月14日には子ども食堂運営者向けの「子ども食堂フォーラム」を開催しました。登壇者のお一人、「みずほ みんなの食堂」の平野 真弓さんにお話を伺いました。

みずほ みんなの食堂の特長を教えてください。

平成28年8月に瑞穂区で立ち上げ、毎月第3または第4日曜日に開催しています。開催日には、子どもから高齢者まで地域のみなさんが訪れます。特長の一つは、毎回ボランティアスタッフが中心となって企画・実施するゲームやレクリエーションです。高校生や大学生、社会人のボランティアが準備してくださり、スライムづくりやバルーンアート、ゲームなどを行っています。餅つきなどの季節の行事も大切にしています。

運営にあたって、どのようなことを大切にされていますか。

様々な人にとって居心地のいい場所にしたいです。

利用される方であってもボランティアであっても、訪れる方の思いややりたいことを尊重し、来てよかったと感じてもらえるような関わりを心がけたいと思います。

今後の取り組みについて、展望をお聞かせください。

コロナ禍をきっかけに始めた食料支援などの取り組みから、生活に困りごとを抱える子どもや世帯の姿も見えてきました。そこから、参加者限定の小さな子ど

も食堂や他の地域で学習支援と子ども食堂をセットにした「まなびっこほりた」も始めました。これからも、地域の子どもの食堂としてできることを考え、取り組んでいきたいと思っています。

そして、地域のボランティアや民間の団体がお互いの得意分野を持ち寄り、地域全体で課題にアプローチできたらいいなと思います。

■お問い合わせ先

みずほ みんなの食堂 平野

E-mail: bchi0411mayu@gmail.com



Facebook



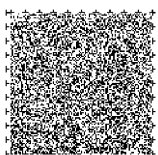
手作りの食事をできたてで提供



まとあてゲーム



食事を楽しむ親子



しろとり子ども食堂

「子どもたちの健康と福祉の推進」をめざし、令和4年4月に白鳥学区地域福祉推進協議会が立ち上げた「しろとり子ども食堂」。その立ち上げと運営に携わる同協議会・会長の中田俊夫さん、白鳥学区女性会・会長の水野真佐子さんに、お話を伺いました。

どのようなニーズを受けて立ち上げられたのですか。

平成31年4月に宮の渡し・大瀬子地区にまちづくり協議会を設立し、名古屋市のみちづくり企画課の支援を得て作成した「まちづくりビジョン」について関係各所へ説明に回っていた時のことです。小学校の教頭先生から「子ども食堂を開設してほしい」というご要望をいただきました。生活に困窮している家庭があり、コロナ禍で休校になった際には、激やせしたお子さんもいたとのこと。普段、つきあいのある町内会長や民生委員、保健委員の方からは、そんな話は出ていなかったので大変驚きました。「始めないわけにはいかない」と女性会の水野さんに協力を求め、活動を始めることになりました。

しろとり子ども食堂の特長を教えてください。

地域住民が主体となって地域福祉活動に取り組む、地域福祉推進協議会が主体となっていることです。毎月第4木曜に白鳥コミュニティセンターの会議室で開催し、子どもが無料で大人は300円。運営に携わるスタッフは、区政役員、女性会役員とご家族、名古屋学院大学の学生さんなど、すべてボランティアです。食材については二つの支援団体、近隣の企業から無償でご提供いただき、毎回カレーライスと副菜、バナナジュースなどを提供しています。

利用者からはどのような反応がありますか？

親御さんからは「家では食べないものもここでは喜んで食べている」、「病気で買い物に行けないときにフードパントリーでいただいた食材が本当に助かりました」といった声をいただいています。お子さんに関しては、初めのころは靴のまま部屋に上がってきた子が、スリッパに履き替えて順番を待つなど、成長した姿が見られるようになりました。また、地域とつながりのある料理や防災食を知ってもらうなど、学びの機会も提供しており、非常に喜んでいただいています。

運営に携わる皆さんは、どんな思いで取り組まれていますか？

楽しい時間を過ごしてもらうために、私たち自身が楽しむことを常に心がけています。スタッフの中には90代の方もいて、子どもたちの笑顔を見ることで元気をもらい、生きがいを感じています。

今後の展望をお聞かせください。

子どもたち、親御さんの嬉しそうな顔を見ると、辞めるわけにはいきません。地域には、この子ども食堂の存在をまだ知らない、利用したいけれど利用できていないご家庭もあると思います。皆さんに安心して利用いただけるよう、広報や活動を広げていきたいですね。



(左から) 中田さん、水野さん



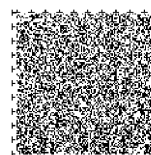
スタッフのみなさん



手作りカレー、野菜のおひたしに揚げ物と盛りだくさんのメニュー

■お問い合わせ先

白鳥学区地域福祉推進協議会
TEL：052-683-5999（コミュニティセンター）



＼わたしたちは名古屋市社会福祉協議会です／ 「誰もが安心して笑顔で暮らす福祉のまち名古屋」の実現のために

地域住民同士の助け合いをサポートします



- 地域支えあい事業
- ふれあい・いきいきサロン活動
- 地域福祉推進協議会（推進協）の支援

住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、住民が主体のまちづくりを支援しています。



ボランティア活動・福祉教育を推進します

- ボランティアセンター事業

ボランティアやNPO活動に関する情報発信や、ボランティアしたい方としてほしい方のマッチングを行います。

市内のボランティア団体のネットワークづくりも行っています。

在宅福祉サービスでその人らしさを応援します

- なごやかヘルプ事業
- 居宅介護支援事業
- デイサービスの支援



ホームヘルパー（なごやかスタッフなど）の派遣や居宅サービス計画の作成などを通して、高齢者や障がいのある方の生活を応援します。

生活の困りごとの解決を支援します



- いきいき支援センター
- 仕事・暮らし自立サポートセンター
- 住まいサポートなごや

本人やご家族などから生活の課題についてのご相談を受け、解決に向けて関係機関と協力しながら支援します。

判断能力に不安のある方の暮らしや財産を守ります

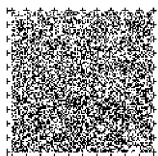
- 日常生活自立支援事業
- 高齢者・障害者権利擁護事業
- 法人後見事業



障がいや認知症などで判断能力に不安がある方の金銭管理や、成年後見制度に関する相談、申立ての支援を行っています。

他にもこんな取り組みがあります

- 指定管理施設の運営
（とだがわこどもランド、鯉城学園、総合社会福祉会館）
- 福祉サービス苦情相談センター
- 福祉基金の運営



Vol. 57

今回は…港区社会福祉協議会

学びを通じた交流の場づくり「学び合ってミーナ」

地域福祉活動計画は、社会福祉協議会が区民の方々、社会福祉関係者、行政機関と連携・協働し進める行動計画。港区では、多様性のあるさまざまな住民や専門職と一緒に地域課題を我が事ととらえ、地域福祉活動を計画的に推進することを目的に策定しています。今回は「第4次港区地域福祉活動計画」における、福祉教育推進活動「学び合ってミーナ」についてお話を伺いました。

毎回、盛況の 体験型福祉学習イベント

学び合ってミーナの部会では、子どもたちが生活に密着した知識を身に付ける学びの場や、世代や国籍、障がいの有無を超えた交流活動を企画・実施しています。その代表的な活動が「子ども食堂で学び合ってミーナ」です。港区社会福祉協議会の大田真由美さんによると、「毎回、部会メンバーが知恵を出し合い、学習イベントの企画を考えます。これまでに、お金の使い方を学ぶ『おこづかいゲーム』、障がい当事者との『押し花工作』や『手話体験』・『お買い物体験』などを実施しました」。

「子ども食堂」を 学びの場にした理由

活動の場となっているのが、共生型サロン陽まわりです。陽まわりでは、小中学校の長期休暇期間に子ども食堂を開催しており、その期間に合わせて学習イベントを実施。「多くの方に参加いただくためにも、人が集う土台ができている子ども食堂の場をお借りしたいと考えました」と大田さん。

陽まわりの代表を務める片田瑞穂さんも、「子ども食堂でも、子どもたちがご飯を食べるだけで帰るのはもったいないと考えていましたので、願ってもないお話でした」と話します。

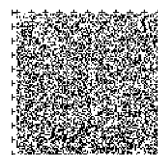
活動を通して広がった 交流の輪

活動は、令和4年度の夏休み期間にスタートし、これまでに4回実施。「参加者の口コミもあり、今では定員を上回るお申し込みがあります」と片田さん。

子どもたちをそばで見守ってきた片田さんは、「大人は、障がいのある方と関わることに少なからず抵抗があると思うのですが、子どもたちは最初から壁がないんです。同じ人として関わり、楽しんでいる姿が印象的でした」と話します。



次ページへ続く





そして、この活動に初回から参加しているのが地域支援センター かもめくらぶ。施設長の和田さんと利用者の皆さんに感想を伺いました。

◎参加後に「あのおじさんたち、また来る？」と声をかけてくれるお子さんもいて、交流を楽しむ場が実現できていると感じました。(施設長 和田奈々未さん)

◎ちぎり絵など作品が完成することにも意味がありますが、大切なのはその過程。冗談を言いながら打ち解け合い、最後にみんなで輪になって団結できるのがいいですね。(筒井勝彦さん)

◎明るく元気な子が多くて、前向きに取り組んでくれるのが印象的でした。子どもたちとの関わりは新鮮で、パワーをもらいました。(阪野竹克さん)

◎子どもたちと福笑いを通して視覚体験をしたのですが、見えないことに対する恐怖よりも、好奇心があるのかなと感じました。(しゅうちゃん)

最後に、今後の福祉教育の取り組みについて大田さんに伺うと、「培ってきた活動を継続しながら、親子で一緒に参加できる企画など、大人に向けた福祉教育を充実させたいと考えています」と話してくれました。



(左から) 和田さん、しゅうちゃん、片田さん、大田さん、筒井さん、阪野さん

お問い合わせ

港区社会福祉協議会 住所：港区港楽二丁目 6-32
TEL：052-651-0305

リレートーク

想いをリレートーク 57

社会福祉法人貴和会 アカデミック小規模多機能太閤

私たち貴和会は、「違いを大切に」をモットーに、常にその方の個に合わせた介護を目指しています。日々進化するICT技術を取り入れ、同朋大学との連携で得られる最新の研究結果をもとに、的確な状態把握による安心・安全な施設づくりを心がけています。そのためには職員のスキルアップが不可欠です。

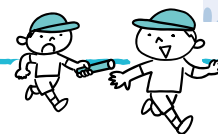
令和5年度からは、根拠に基づいた介護を身に付け、ご入居者一人ひとりの特性にあったケアをできるようにキャリアラダー教育を体系的に実施し、職員それぞれの将来設計に合わせたキャリアパス制度も始動させました。

貴和会には様々なスキルを持った職員がいて、貴重な人財です。そうしたスキルを仕事の中に織り込んで展開しているのが、アカデミック小規模多機能太閤の『明日来(あすら)』プロジェクトです。イラストレーター経験のある職員が「通い：また明日来てね」「訪問：また明日来るね」「泊り：明日の朝までゆっくりしてね」という小規模多機能型居宅介護サービスの機能をイメージ化したマスコットキャラクターをデザインしてくれました。これから皆で慈しみつつ展開していきます。

(社会福祉法人 貴和会 事務長 宮崎 忠芳)



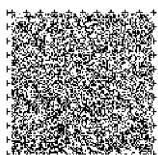
マスコットキャラクター
あすら
明日来ちゃん



次回は

社会福祉法人
新生会 あしたの丘

へバトンタッチ



旬ボラを行く!



ほっと
はあと

01

世界の子どもの命と 健康と未来を守るについて考える

ロシアのウクライナ軍事侵攻等があり世界の平和について関心が高まっている現在、今回は UNICEF：国際連合児童基金支援団体「オリーブの会 名古屋」会長の広瀬 一行さんに、ボランティア団体「オリーブの会 名古屋」について紹介していただきました。

●今回取材させていただいている「オリーブの会 名古屋」ができるまでの経緯について教えてくださいませんか？

オリーブの会は、UNICEFの支援団体になります。「オリーブの会 名古屋」は、8年前に愛知県にユニセフ協会がないことを知り、岐阜県のユニセフ協会を訪ねて、相談して立ち上げました。

まず初めに「オリーブの会 稲沢」を設立し、その後「オリーブの会 名古屋」に名称を変更しました。

その後、2022年12月16日に愛知県ユニセフ協会が設立されたため、現在は、その支援団体として活動しています。

私達は日本を含め世界中の子ども達を支援しています。世界では紛争があったり安全な水がない等して命を落とす子どもがいます。生まれた場所によって生きられるかどうかが決まってしまう。また貧困の国は登校拒否をする子どもがいません。それは生きる為に給食を食べたいからです。その現状を皆さんにも知っていただきたいです。

●「オリーブの会 名古屋」の活動内容をご紹介しますか？

街頭やスーパー等での募金活動を主に行っています。また毎月11日にイオングループにて行っている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に参加し、イオンでいただいたギフトカードを愛知県ユニセフ協会に寄付する活動を行っています。

また、稲沢市内の高校の学園祭や稲沢市の福祉まつりに参加してパネル展を行ってユニセフの広報活動を行い、募金活動を実施しています。

また、能登半島地震や東日本大震災の被災者の支援も行っています。

●活動をして良かったことや活動に対する思いを教えてください。

街頭で募金活動を行っていて、以前、たまたま前を通りがかった方が、その後募金箱を購入して一年間お金を貯めて、活動日に募金頂け、大変有難く思いました。見ている人は見ているのだなと私達の励みになりました。

また、1円でも10円でも募金をしていただけることはありがたいです。

●最後に読者の皆さんにメッセージをどうぞ。

世界には5歳まで生きられない子どもがいる事実を知って欲しいです。またユニセフ協会の活動のことを広く知っていただき、その方のやれることをやっていただけるとありがたいです。

そして、できたら私達と一緒に活動していただける方を募集しています。是非若い世代の方々にも参加してもらえたらと思っています。



街頭募金活動の様子

街頭募金活動の様子

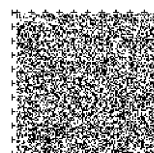


ユニセフ手帳



【お問い合わせ】

「オリーブの会 名古屋」会長 広瀬
E-mail : tfnxy436@yahoo.co.jp



きらっと ボランティア・NPOらいぶ



ほっと
はあと

02

「水辺とまちの入口研究所」と 「堀川検定」

(インタビュー：シャオムー)

堀川からまちの賑わいを考えるお二人
(左：秀島さん 右：井村さん)



「堀川検定」(ほりかわけんてい)。ニュースや名古屋の観光関連のネットでちらほら見かけますが、今回は「堀川検定」を運営している「水辺とまちの入口研究所」の共同代表である井村美里さんと秀島栄三さんに活動内容とその背景について堀川沿いの納屋橋でお話を伺いました。

●「堀川ってどんな川？」

まず、皆さんに質問です。「堀川は人工的に掘られた川である ○か×か？」

答えは「○」です。堀川は1610年代に清須の城下町を今の名古屋に移転した際に開削された河川で、現在は名古屋港から庄内川まで繋がって全長約16kmあります。

堀川では、馬や大八車に比べて輸送力の高い船が行き交い、家屋や家具などに必要な木曾の材木や暮らしに必要な物資が運ばれてきたわけです。

●「水辺とまちの入口研究所」が設立された背景とは？

元々、堀川が好きで興味のあった井村さんは堀川や納屋橋で活動する人たちを応援する気持ちでイベントなどのお手伝いをしていました。そんな中で秀島さんと研究所を立ち上げ、同じ興味を持つ仲間たちと堀川らしさについての勉強会を実施するようになりました。堀川に架けられた橋のデザインの違い、排水口と水路の位置、かつて使われた舟運の痕跡、謎の石垣、緑を含めた街の景観など好奇心は膨らんでいきました。

都市計画がご専門の秀島さんは、行政から堀川の水質の浄化についてアカデミックな立場でのアドバイスを求められ、関連する会議に出席してきました。現在ではずいぶんきれいになった堀川ですが、20年前はそうではありませんでした。川の汚濁の問題には、下水道の改善やヘド口の除去、絶え間なく水が流れるための導水が求められます。個人や市民で解決できる問題ではなく、秀島さんは産学官民の連携に尽力されてきました。

●「堀川検定」を始めた理由とは？

堀川についての勉強会を続けてきた水辺とまちの入口研究所の仲間が、自分たちが蓄積してきた知識を広く伝える手段として「堀川検定」を実施することを思いつきました。堀川検定には、「初級」、「中級」、「上級」があります。2021年から毎年11月に中級編を実施してきました。第4回目を迎える今年、2024年は12月1日に実施されます。

●「堀川アンバサダー」を目指してみませんか？

初級は○×式、ホームページ上でいつでもできます。中級は選択問題式です。中級の合格者には難問の上級に挑戦する資格が与えられます。実地取材を伴う記述式の上級を合格した人には「堀川アンバサダー」の称号が与えられます。堀川アンバサダーとは、名古屋のまち、文化や産業を知り尽くしたエキスパートだと言えるかもしれません。

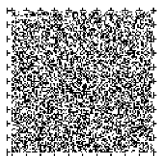
●その他の活動は？

「水辺とまちの入口研究所」の活動は、「堀川検定」の運営に限りません。堀川をもっと知るためのまち歩きや堀川のいきものを学ぶ会なども行っています。5月に行われるフラワーフェスティバルの開会式では、新たに堀川アンバサダーになられた方の任命式が行われました。今後は堀川クルーズでアンバサダーがガイドする予定もあるとか。

「堀川が好き」という自身の気持ちを大切に、同じ思いの仲間たちが集い、街や川をよりよい場所にできるよう楽しみながら自ら活動する。こんな自発的な行動が「堀川検定」を生み出したきっかけになったのです。あなたも美しい川を継続させたい、名古屋を盛り上げていきたいと思われるのなら一度、「堀川検定」を受けてみてはいかがでしょうか？それが同じ思いの人と出会えるきっかけになるかもしれませんね。



堀川の歴史を語る
井村さん



【お問い合わせ】

水辺とまちの入口研究所
<https://mizumachiken.wixsite.com/home>
※上記ホームページの問い合わせフォームよりご連絡ください。

なごやボウめぐり



ほっと
はあと

03

千種区『グループきらら』代表の 小澤さんにインタビューさせていただきました。

●『グループきらら』とは？

私たちは、デイサービスや老人クラブなどへ訪問し、主に高齢の方向けに紙芝居を披露する団体です。多い年だと年間30件以上の依頼があり、時には千種区以外の区にも行き色々な所で紙芝居を披露しています。メンバーの約半分は別の団体で傾聴ボランティアをしていたのですが、聴くばかりでなく発信もしたいということで、平成27年にこの団体を設立しました。8年以上本当に楽しくボランティアをさせていただいています。

●みなさんが披露する紙芝居の特徴は？

私たちの紙芝居は、生音なまおとを入れるという特徴があります。小道具を使って波の音や汽車の音、鉄砲の音などを表現し、シーンに合わせた音を表現しています。実は私たちの団体はメンバー7人中6人が役者の経験があり（2名は現在も続けている）、ただ読むだけではなくお芝居風にしたいと話し合っ、この生音を入れることになりました。これが大好評で、認知症の方もコンスタントに生音が入ることで集中力が保てますし、紙芝居が終わった後、興味を持たれて生音を出す小道具について聞きに来てくれる方もいらっします。回想法系のボランティアをしている団体などが見学に来たりもするんですよ。

●どんなお話が人気なんですか？

私たちの所有している紙芝居は高齢の方向けの作品が多いですが、有名なものだと『金色夜

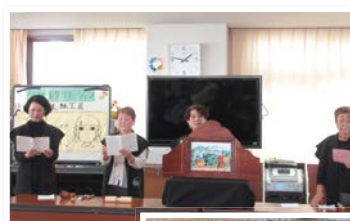
叉』『曽根崎心中』『貧乏神と福の神』『愛染かつら』『夏のおもてなし』などが人気です。また、紙芝居は大きく分けると、ストーリー型・お笑い型・対話型の3種類あります。参加者の皆さんに問いかけたり一緒に歌を歌ったりするので、結構盛り上がります。

●読者のみなさんへメッセージをお願いします

読者のみなさん、この記事を読んで私たちの活動に興味を持っていただいた方はぜひ一緒に活動しましょう。現在、よりお芝居らしくするため、生音だけでなく、楽器や歌を取り入れていきたいと考えています。そのため、特に楽器演奏や歌を歌うことが得意な方にメンバーになっていただけるといいなと思っています。まずは見学から大丈夫ですので、ご連絡をお待ちしております。

それから、新型コロナウイルスに伴う行動制限が緩和されてきたので、もっと色々な場所に向いて紙芝居を披露したいと思っています。千種区外での活動も可能ですので、たくさんのご依頼を待っています。

『グループきらら』のみなさん



活動中の様子



生音を出す小道具



【お問い合わせ】

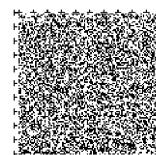
千種区社会福祉協議会

TEL : 052-763-1531 FAX : 052-763-1547

ひとこと  ほっとはあと

25年前、東京で営業職をしていた私は、打合せで現場所長からたびたび叱責されるなど緊張した日々を送っていました。その現場所長とともに往く関西出張の時、新幹線ホームで指定席特急券がないことに気づき、一気に血の気が引きました。ひとまず乗り込み向かった座席には、探しても見当たらなかった私の特急券1枚が置かれていました。どなたか拾って置いてくださったことに感謝したとともに、救われた瞬間でした。

(ペンネーム シャオムー)



からだに
優しい

いきいきレシピ

動物性×植物性タンパク質をバランスよく♪

高野豆腐deハンバーグ

体づくりや健康維持のために欠かせない栄養素として、注目されている「タンパク質」。動物性と植物性の二種類があり、このハンバーグは動物性の合いびき肉と植物性の高野豆腐を、1品でバランスよく摂取することができます。また、高野豆腐は免疫力を高めるレジスタントプロテインを多く含むだけでなく、脂質の吸収を抑える効果があると言われています。

材 料 (2人分)

- | | |
|--------------------------|-------------------|
| ● 合いびき肉 …………… 150g | ● 小麦粉 …………… 適量 |
| ● 玉ねぎ …………… 1/2個 | ● 油 大さじ …………… 1/2 |
| ● 豆乳 …………… 35cc | ● レタス・トマト …… 適量 |
| ● 高野豆腐 (すり下ろす) …… 1/4カップ | ● 水 …………… 50cc |
| ● 卵 …………… 1/2個 | ● ケチャップ …… 大さじ3 |
| ● 塩・こしょう・ナツメグ …少々 | ● ウスターソース …… 大さじ1 |



- ① みじん切りにした玉ねぎをレンジで3分加熱し、冷ましておく。
- ② すり下ろした高野豆腐は豆乳に浸しておく。
- ③ ボウルに肉を入れてざっくり混ぜ、塩・こしょう、ナツメグ、卵、①②の順に加え混ぜ合わせる。
- ④ ③を2等分にして、両手で投げ合うように空気を抜いてまとめる。
- ⑤ ④に小麦粉を軽くまぶし、油を入れ温めたフライパンで焼く。まわりが白くなり焼き色が付いてきたら、ひっくり返してふたをし、弱火で5分ほど蒸し焼きにする。
- ⑥ 肉を取り出し、フライパンにAの材料をすべて入れ、軽く煮立たせてソースを作る。
- ⑦ お皿に付け合わせの野菜とハンバーグを盛り、⑥のソースをハンバーグにかける。

プレゼントつきクイズ

熟語を完成させて、プレゼントをもらおう！

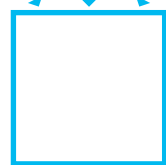
まん中の□に漢字を入れて六つの二字熟語を完成させる穴埋めクイズです。□に入る漢字を組み合わせることができる四文字熟語は何でしょう？

先 行 促



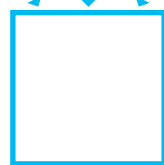
物 化 退

牛 初 散



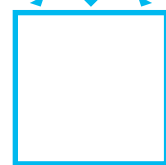
合 道 幅

歳 名 正



食 並 見

期 明 縁



向 没 課

応募要項

郵便はがきに①問題の答え、②住所、③氏名、④「ふれあい名古屋」本号で興味があった記事と理由、本紙に対するご意見を書いて下記までお送りください。

〒462-8558 名古屋市北区清水四丁目17-1 名古屋市社会福祉協議会「ふれあい名古屋」係

締切は2024年6月30日必着

正解発表

2024年9月号誌上にて発表。正解者の中から抽選で10名様に名古屋市総合社会福祉会館にて展示・販売中の授産施設製品の中から500円相当の品を差し上げます。当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

個人情報について

応募いただいた個人情報は賞品の発送および本紙の企画以外に利用したり、第三者には提供しません。いただいたご意見・ご感想の一部を次号の「読者の声」でご紹介させていただく場合があります。

前回の答え

ち ゆ ー り っ ぷ

① な	ご	や	し	り	っ
ぶ	き	あ	き	い	っ
き	や	い	ち	よ	び
ん	っ	ち	う	い	
し	よ	た	こ	す	
じ	ゆ	う	そ	う	

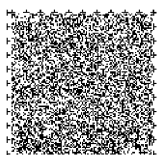
読者の声

4月特集の「重層的支援体制整備事業」4月から本格スタートの記事を読み、名古屋市の福祉事業推進に積極的な姿勢が感じられ、心強く感じました。私達高齢者は手厚い福祉の恩恵を受け平穏無事に過ぎて感謝です。

中区社協のマスコット「いちよび」 中区の木が「いちよう」を初めて知りました。花が「パンジー」であることも。社協の和やかな雰囲気が紙面からあふれていきます。がんばってください。



私は長く港区でボランティア活動をしているのにさくらふれあいホールの子ども食堂の活動について知りませんでした。もう長く続いている活動とのことで驚くとともに明るい笑顔の写真からみなさんの活動に寄せる情熱が伝わってくるのが嬉しく記事を読みました。

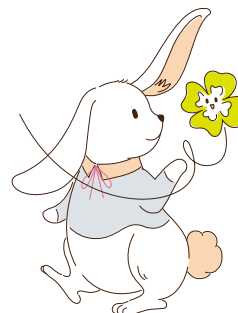


社協からの お知らせ

▶ 名古屋市認知症コールセンターのご案内

認知症コールセンターは、認知症専門の電話相談窓口です。
介護経験者や社会福祉士などの専門職が、症状や介護や受診等認知症に関するさまざまな相談に応じています。一人で抱え込んでいたり、悩んでいる方も、お気軽にご相談ください。

- 相談例：最近もの忘れが多くて／介護のことでちょっと話を聞いてほしい／認知症の人が使えるサービスは何かあるのかしら？／家族が認知症かもしれないけど、病院に行きたくないみたい。
- 受付時間：平日の午前10時から午後4時
火曜日のみ午後2時～午後8時（年末年始・祝日除く）
- 相談料：無料（通話料がかかります）



名古屋市HP



お問い合わせ先 **名古屋市認知症コールセンター** TEL：052-734-7089

▶ 使用済み切手の寄付募集中

名古屋市社会福祉協議会では使用済みの切手を集め、福祉活動や環境活動等に取り組んでいるNPOなどに送付しています。ご家庭や職場に使用済みの切手がある場合は、お近くの社会福祉協議会までぜひご寄付ください。郵送でのご寄付も可能です。

なお、ご寄付いただいた方の氏名や所属団体名を本広報紙p.12に掲載しています。掲載希望の方は、その旨お申し出ください。

また、掲載号の郵送を希望される方は、ご寄付される際にあわせて郵送先のご住所をお伝えください。

※対象の使用済み切手は、台紙（四方の余白1cm程度）付きで切手が欠けていないものです。



お問い合わせ先 **名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター** TEL：052-911-3180

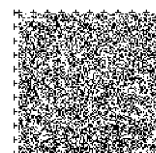
▶ 楽陶館 夏休みこども陶芸教室

- 日程 7月24日（水）、7月31日（水）、8月7日（水）（全3回）
※最終日は焼き上がりの作品をお渡し、作品を鑑賞します。
- 時間 10：00～12：00
- 対象 名古屋市在住の小学校3年生から中学生
- 定員 40人（抽選）
- 費用 4,000円
- 申込 往復はがきに「夏休みこども陶芸教室」と明記し、住所、氏名、電話番号、学年を記入し下記送付先まで。6月28日（金）消印有効。



実施場所・申込先

鯉城学園楽陶館
〒465-0051 名東区社が丘三丁目1206 TEL：052-701-7211



ご寄付・ご寄託・賛助会員のご紹介

ご寄付ありがとうございました

令和6年3月1日～令和6年4月15日受付分（敬称略、順不同）

福祉基金への寄付

田中 裕三 / 平松 修 / 岐阜信用金庫 / 住友 誠 /
子ども食堂フォーラム募金箱 / 名古屋市健康福祉局職員ワンコイン運動 /
名古屋市子ども青少年局職員ワンコイン運動 /
匿名11件

なごや・よりどころサポート基金への寄付

匿名1件

市社会福祉協議会への寄付

匿名4件

市社協サポーター（賛助会員）のご紹介

令和5年度・6年度会員（令和6年4月15日時点）（敬称略、順不同）

仁木 雅子 / 小池 博美 / 株式会社マルワ / 鷺見 修 / 木村 剛
株式会社せがわ住機 / タック株式会社 / 富田 哲生 /
三谷 洋一 / 北村 泰幸 / 株式会社サンエネック / 上村 成良
永井 瑛資 / K のキンパ / 越飯 加絵 / 水谷 巍
東洋羽毛東海販売株式会社 / 株式会社ウイングス /
石田 栄美子 / 立松 博 / 佐藤 良喜 / 鳳凰 敦
カシワギ電気株式会社 / 竹中 規子 /
匿名5件

ご寄託ありがとうございました

使用済切手・書き損じはがき・ベルマーク等（令和6年3月1日～令和6年4月15日受付分）※敬称略

薦井株式会社 / 愛知時計電機株式会社 / 日比谷通商株式会社 東海支店 / 雁ぶらショップ / 丹羽正子 /
大樹生命保険株式会社のお客様 / 株式会社だいふく支援センターしょうわ / 北区消費者クラブ / 藪本裕信税理士事務所 /
東海ビル管理株式会社

千種・東・昭和・熱田・港・守山区社会福祉協議会受付分

匿名6件

ご寄託いただいた使用済切手等は、次の団体に送付しました。

団体名	活用方法
社会福祉法人聖明福祉協会	盲老人及び寝たきり老人の福祉充実と 盲大学生奨学金事業
公益財団法人 メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 名古屋支部	難病と闘う子どもの夢をかなえるための活動資金

※使用済切手の仕分け整理は、「ポストの会」と「-なごや北-男ディ倶楽部」の皆様にご協力いただきました。

※使用済切手・書き損じはがき・ベルマークなどの寄付希望がありましたら、名古屋市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお届けください。お届けの際は、本広報誌へのお名前掲載の可否及び郵送希望の有無をお知らせください。

事務局長の つぶやき

昨年末、集合住宅の恒例行事「餅つき」がありました。コロナ前は近隣の高齢者施設や学童保育にも声を掛け、盛大に行っていましたが、今回は住民とその親族だけでの開催となりました。それでも子世代や孫世代も集まり、ふだんは静かな住宅が久しぶりに賑やかな声に包まれました。震災により地域の結び付きの大切さが再認識される中、火の番、つき手、手返し等、役割を分担しながら「食」を介して多世代が交流できる、貴重な行事を何とか続けていきたいと思います。

名古屋市社会福祉協議会事務局長 柄澤 克彦



ひとに、ひたむきに。
社会福祉法人
名古屋市社会福祉協議会

〒462-8558

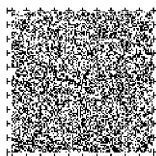
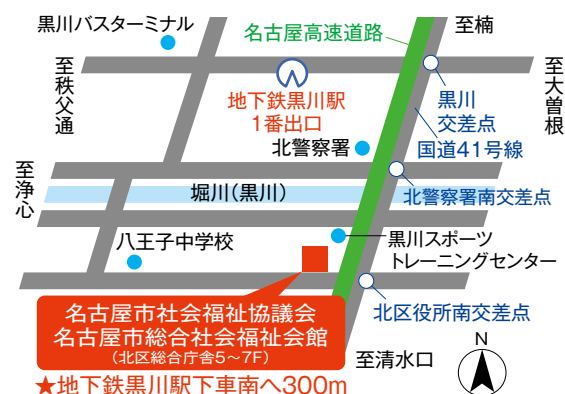
名古屋市北区清水四丁目17番1号

名古屋市総合社会福祉会館内

TEL 052-911-3192 FAX 052-913-8553

ホームページ: <https://www.nagoya-shakyo.jp/>

E-mail: nagoyaVC@nagoya-shakyo.or.jp



※この広報紙は福祉基金を活用して作成しています。
※この広報紙は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。
※市内社会福祉施設、民生委員・児童委員、大学などへの
配布及び公共施設に配架しています。
広報紙「ふれあい名古屋No.145」
発行日：令和6年6月1日 発行部数：13,000部